

Vision2030

2028年に日本パーカライズングは創業100周年の節目を迎えますが、それはあくまでも未来への通過点にすぎません。その先の未来を見据えて、私たちのありたい姿と向かうべき方向性を示したのが経営ビジョン“Vision2030”です。持続可能な社会への貢献を通じて、世界での存在感を際立たせていきます。



策定の背景

激甚化する自然災害をはじめとする社会課題の増加、自動車のEV化に象徴される市場の進化や技術の変化に対応し、持続的成長を実現するには、新たな事業への挑戦と社会課題の解決に貢献するソリューションの提供が不可欠です。

社会課題

- 地球温暖化
- 環境破壊
- 健康と福祉
- 貧困

市場・技術の変化

- 次世代自動車への対応
- 新素材への機能付与
- GHG削減技術の開発
- 環境規制強化への対応

経営目標

連結売上高 **2,000** 億円

新規分野の開拓
20%

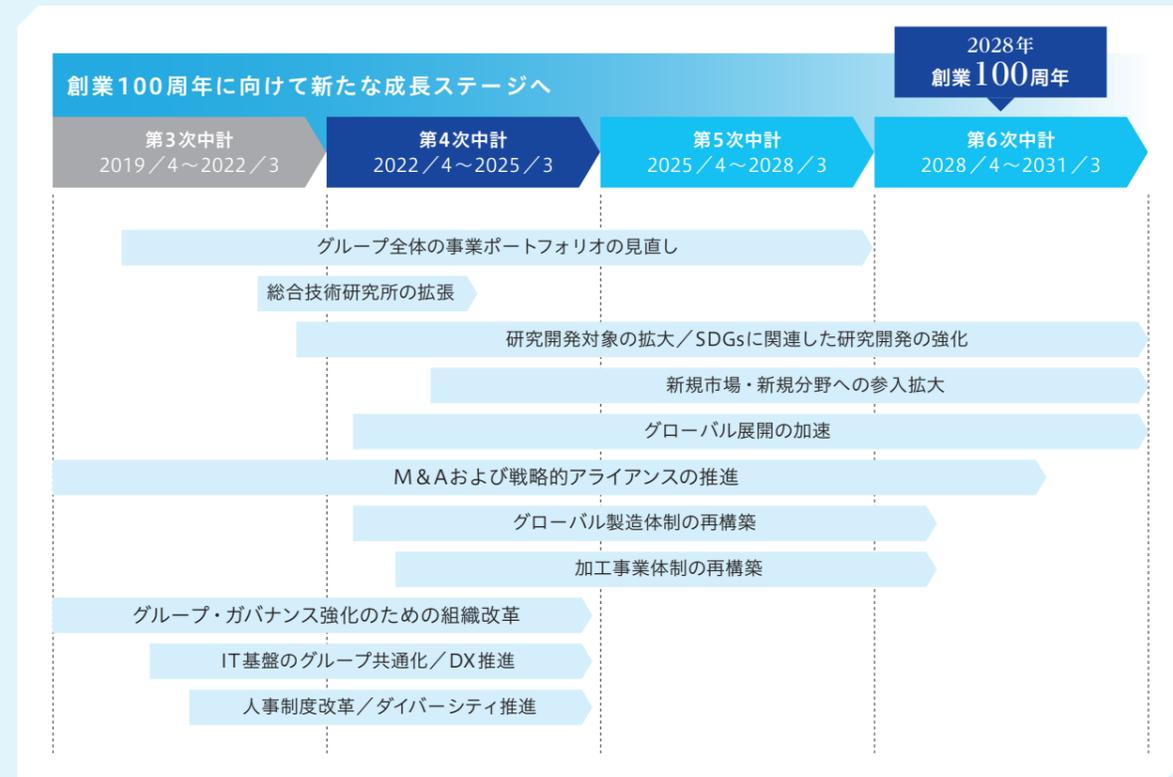
既存分野の深耕
CAGR **3%**

海外売上高比率
50%

営業利益率
15%

ROE
10%以上

Vision2030ロードマップ



基本戦略 ～サステナビリティ経営の推進～

2028年に迎える創業100周年。その先の未来に向けて、3G経営(Global・Group・Governance)をさらに進化させ、新たな成長ステージを目指します。

社会の持続的な成長と中長期的な企業価値向上を実現するため、環境(E)・社会(S)・ガバナンス(G)の課題に積極的に取り組みます。

STRATEGY 01

既存分野の深耕と新規分野の開拓

M&Aやアライアンスも積極的に検討し、あらゆる素材の表面改質に挑戦します。

| | 既存分野の深耕 | + | 新規分野の開拓 |
|------|--|---|--|
| 素材 | 金属 多種多様な用途へ | | 非金属 繊維/ガラス/樹脂など |
| 市場 | 自動車・鉄鋼 次世代型自動車対応 (軽量化) EV化に伴う摺動部材 変化への対応 | | 新規市場 医療機器/電子部品/ 航空宇宙/ヘルスケア/ 家庭用品など |
| 付加価値 | 防錆、潤滑、耐摩耗 高機能化、複合化 摩擦係数コントロール | | 多機能性 導電・絶縁/親水・撥水/ 放熱・断熱/抗菌性/ 異種接合など |

STRATEGY 03

グループ・ガバナンスの強化

中長期的な企業価値の向上に向けて、グローバルな事業活動を支えるグループ・ガバナンスの強化に取り組みます。

| 実施施策 | 主な内容 |
|---------------|--|
| 事業ポートフォリオの見直し | 経営資源をコア事業の強化と将来への成長投資に集中 |
| 資本効率の向上 | ROE向上やPBR1.0倍割れ対策の推進など、資本コストを意識した経営の推進 |
| リスク管理体制の強化 | グループ全体のリスク管理強化のための組織体制整備 |
| コンプライアンスの強化 | 公正で、かつ、透明性の高い企業文化の醸成 |

STRATEGY 02

グローバル展開の加速

経済成長の見込まれるインド・ASEAN地域をはじめ、中国、日本含むその他地域の3リージョンに分割し、各地の実情に即した柔軟な経営を可能にするリージョナル経営のもと、社会課題解決に貢献するソリューションを提供しています。

| 実施地域 | 主な内容 |
|-----------|---|
| 中国 | ・薬剤販売および加工事業の拡大 ・非日系の需要開拓 ・技術サポート体制の強化 |
| インド・ASEAN | ・薬剤販売および加工事業の拡大 ・自動車部品向けのシェア拡大 ・技術サポート体制の強化 |
| 北米 | ・加工事業の拡大 ・環境に配慮した加工技術の開発 ・技術サポート体制の強化 |
| 欧州 | ・加工事業の欧州進出検討 |

STRATEGY 04

多様な人材の活躍推進

持続的成長とイノベーションの創出には多様な人材の活躍が不可欠と考え、ダイバーシティ経営を推進します。

| 実施施策 | 主な内容 |
|----------------------|--|
| ダイバーシティ推進 → P56参照 | ・多様な人材が能力を最大限発揮できる環境整備 ・女性活躍推進 |
| グローバル人材育成 → P57参照 | ・人材の計画的育成 ・変化する社会環境に対応できる人材の育成 |
| 働き方改革推進 → P58参照 | ・柔軟な働き方を可能とするための環境整備 ・DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進 |